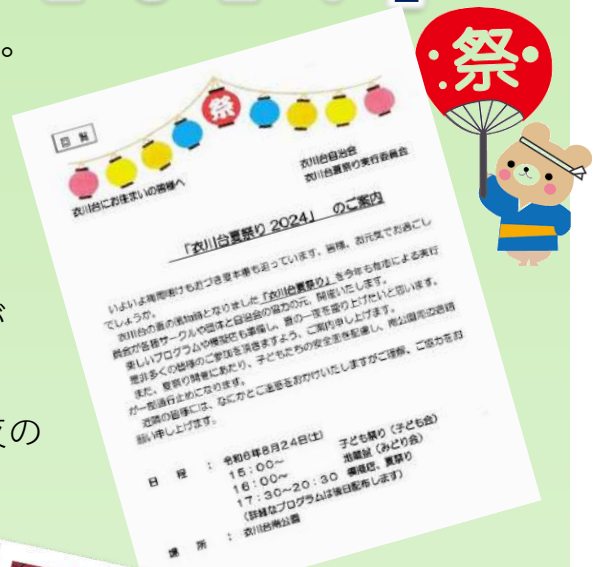


『衣川台夏祭り 2024』

8月24(土)衣川台夏祭りが開催されました。
文体部長の須藤さんの“開会宣言”
の後、“ラムネのみ競争などのゲーム大会”
“Ka Papa Hula Lei Pua さんのフラダンス”
など盛り沢山。“カラオケ大会”では
参加者が、のど自慢を披露するなど大変盛り上がり
ました。江州音頭の“盆踊り”を皆で行い
最後には“お楽しみ抽選会”と、楽しい夏の一夜の
想いでになりました。



夏祭り会場は大盛況でした!!



ラムネ早飲み競争
なかなか減らないなあ



まめつかみ競争



じゃんけんぽん!



Ka Papa Hula Lei Pua
さんのフラダンス



夏祭り前半はみどり会主催の地藏盆とこども祭り、後半はフラダンス、カラオケ大会、盆踊り、抽選会と盛り上がりました

夏祭り【地藏盆】に寄せて

みどり会 田村重喜

2024衣川台夏祭りが8月24日（土）盛大に行われ、同時に地藏盆も皆様の協力でできました。8月24日は地藏菩薩の縁日で丁度良かったです。ありがとうございました。

さて、その地藏盆ですが、由来は幾つかあるようで特に有名なのが地藏菩薩の物語です。

地藏菩薩（*）は、親より早く亡くなった子供たちが三途の川の賽の河原で小石を積む修行をしているのを哀れみ、鬼から守ったとされています。このため地藏盆は子供達の幸せを願う行事として広まりました。

その由来に沿ってみどり会も、子ども会と世代間交流を行いました。

圓成寺住職の読経の後、昔話や遊びを一緒にしました。短時間でしたが楽しく交流できたのではないかと自画自賛？

その後は冷たいビールを片手にほろ酔い気分で夏祭りを楽しみました。

又、お地藏さんには沢山の方にお参りとお供え頂きましたこと御礼申し上げます。



（*）地藏菩薩：自らが身代わりになって人々を救う菩薩で、道端で多く祀られ、お地藏さんとして親しまれています。苦悩の人々をその無限の慈悲の心で包み込み、救うところから名づけられたとされています。日本における民間信仰では道祖神としての性格を持つとともに「こどもの守り神」として信じられており、よく子供が喜ぶお菓子が供えられています。



カラオケ大会 熱唱でした



昼の部 こども会ビンゴ大会



夜の抽選会
大盛り上がり



今年の出店は
ボランティアさんによる 食べ物、ミニゲームだけではなく
カラオケ華さん、
4th base bbq さん、
かめ焼き芋〜紅〜さん
の出店もありました



その他 文化体育部 関連行事

仰木の里学区バレーボール大会 優勝

ソフトボール大会は雨天中止となりましたが、6月16日（日曜）に第27回仰木の里学区男女混合バレーボール大会は開催されました。結果は、なんと優勝でした。おめでとうございます。

1. 里西A { 14-15 } 学校前	仰木
2. 衣川台 { 15-6 } 仰木台	里西A
3. 里西A { 12-15 } 衣川台	学校前
4. 学校前 { 14-15 } 仰木台	衣川台
Aコート優勝 衣川台 3号館前	



参加頂いた皆さん（敬称略）

組	氏名
2	中村 夫婦
2	須藤 靖
2	神谷 真由美
8	吉田 友宣
8	尻江 夫婦
11	藤原 美代
11	藤原 七海
11	鍋島 将之
13	細川 香代
14	吉田 勝
14	西村 利高



「自治会行事の一部を有志に任せること」について 2020 年度に自治会員の意見集約が行われ 2021 年度総会で意見結果が引き継がれましたが 2021 年度は全ての文化体育行事が中止になった為、実施出来ない状況でした。昨年度ソフトボール大会とバレーボール大会について初めて有志の手によって運営され 2024 年度は引き続き有志の手によって運営されました。参加者募集は自治会で行いましたが、当日の運営は参加者有志の方々に行って頂きました。ありがとうございました。

総務部より

環境整備協力金（ごみ集積所維持管理費）の徴収実施

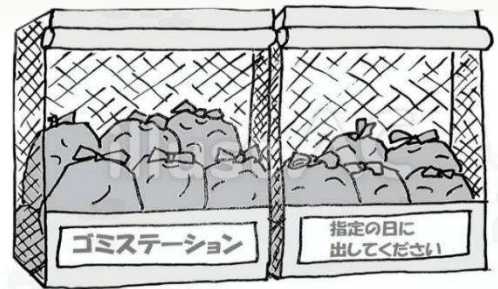
今年度の事業計画に挙げているように非自治会員からの環境整備協力金（ごみ集積所維持管理費）の徴収を開始しました。

団地内には29箇所のごみ集積所があり、今年度中にゴミステーションの整備を行い、今後は老朽化したゴミステーションの交換を行います、その費用の一部として使用してまいります。

環境整備協力金はいくら？

ゴミステーションの交換等維持管理に要する費用は年間80万と試算されるため、衣川台全世帯数（387）から計算して、**1世帯当たりの2,000円／年間**をお願いしております。

（自治会員の皆さんは、自治会費を利用しますので環境整備協力金は徴収致しません。）



毎月ご苦労様です

「毎日の生活ごみを処分するため利用するゴミステーションの掃除管理は自分でやります。」
当然の事柄がなかなかできません。

衣川台のゴミステーションは、令和4年度から5年度の2年間で概算200万円の費用をかけて大々的に整備され、見事な集積場になっています。鳥や犬猫などによるゴミの散乱は許されません。

今回の整備を必要としなかった、長きにわたりゴミステーションを美しく清潔に利用している場所があります。ゴミ当番の表示はもとより清掃用具の常備や看板の回収曜日記入など、衣川台の模範とされます。皆さんが日々利用される集積場もぜひとも見習ってください。 11組 田中正彦

平成 25 年 4 月撮影



令和 6 年 4 月撮影



環境保全部より

防災安全パトロール実施

2024年5月12日、防災部役員・アドバイザー、自治会組長参加により実施しました。

衣川台における道路の破損状況やカーブミラーなど安全な環境かの確認をしたり、消火栓や消火器ボックスの防災の安全点検を行う事が出来ました。

安心安全な衣川台の環境を維持する為の大事な取り組みです。



大津市への学区要望

2024年4月に自治会員様に向けて行った住環境等に関するアンケート、防災安全パトロールの結果を集計し道路などの修繕要望を大津市に行いました。

【自治連合会を經由しての学区要望】 4件

- 梅の宮神社から生協間の溝を暗渠にして歩道を作ってください。
- 通学路の西側。信号から里東小学校間にある歩道の水たまりの改善。
- 成安造形大学前のバス停に屋根の設置
- 成安造形大近くの信号から衣川台に入るカーブにカーブミラーと四つ角に一時停止の標識を設置

【直接大津市に依頼（安全パトロール含む）】

- カーブミラー取り替え（2か所） → 大津市が業者に依頼済
- 道路の穴の補修 → 補修済
- 電柱下のコンクリート割れのすき間 → 大津市が関西電力に連絡 対応済
- その他2件 様子見

掘れている電柱の根元

(⑥組

ディンプル前)



不具合なカーブミラー

(⑧組



道路のくぼみ

(⑫組



清掃活動



6月15日（日）天神川清掃を行いました。

公園愛護会より20名、自治会員20名の計40名が参加。

通勤時に目にする天神川の景色がすっきりして気持ち良いです。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

琵琶湖一斉清掃は6月23日順延30日で実施する予定でしたが、どちらも雨天中止となりました。

年末清掃は自治会傘下団体で実施予定です。

第一回 防災訓練

6月9日（日）第一回防災訓練を行いました。

2部構成で第一部は安否確認訓練と本部立ち上げ訓練。第二部は組長も参加しての救出救護訓練を行いました。

地震発生直後は自助・共助による助け合いが重要です。隣近所による安否確認訓練はいざという時に強力な武器になります。

災害は発生しない事が一番ですが、万が一発生しても被災による被害を最小限にするべく毎年行いたい取り組みです。



自主防災部
本部立ち上げ



タンカ作成・搬送訓練



止血・三角巾訓練



救出訓練

その他 環境保全部対応

○猫のフン、尿害。ペット苦情（4件）

→動物愛護センターからポスターをもらい掲示板に掲示。

→「住みよい衣川台」のためにマナーを守りましょうのチラシを全戸配布

○北自治会館に長テーブルを設置してください

→南自治会館からテーブルを2台移設

その他自治会より

鞍掛神社 例大祭

7月14日(日) 鞍掛神社 例大祭が行われました。

672年7月22日(陰暦)、瀬田橋で壬申の乱の最後の決戦があり、大友皇子は敗北し当地まで落ちのび自殺をしました。鞍掛神社は、この大友皇子をまつるものと伝えられています。

毎年この時期になると例大祭が行われ、衣川台からも出席しています。



2024年度 衣川台自治会 下期事業計画

月	事業・行事予定
9月	9/16(日) 学区敬老のつどい参加
	仰木の里学区スポーツフェスタへ参加
10月	秋の天神川清掃
	10/20(日)衣川台敬老のつどい『銀フェス』開催
	10/27(日) 仰木の里フェスタの参加
11月	11/? (日) 第2回衣川台防災訓練
12月	衣川台だより(冬号)の発行
	衣川台 年末清掃
1月	1/1(水)衣川天満宮 例大祭
	衣川台だより(年度末号)の発行
3月	梅の宮神社 例大祭
	2025年度自治会総会の開催

2024年度後半も行事が目白押しです
それと同時に2025年度の役員選出や
引継ぎも行う予定です



衣川台の団体より

福祉委員より ご挨拶

青谷 美枝（4A組）

昨年度より自治会特別役員の「自治連合会継続福祉委員」として活動させていただいております、青谷です。衣川台の皆様方にはいつも大変お世話になり、有難うございます。

福祉委員は、自治会・学区社協・民生委員児童委員・自治会傘下の各種団体・地域ボランティアの皆様と共に、住みよい福祉のまちづくりを進めるため、身近な地域の見守りや声かけ、支え合い、助け合い活動を行っています。



「ふだんのくらしのしあわせ」

を皆様と共に作っていく、
そんな素敵な活動に携われる事を嬉しく思います。



精一杯努めて参りますので、ご理解ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

衣川台オアシス

平素はオアシスの行事への参加、及び貴重な活動資金でありますリサイクル・アルミ缶回収にご協力頂きまして誠にありがとうございます。

「衣川台オアシス」は衣川台住民の皆様との「ふれあいの場」として23年の長きにわたり歩んでまいりました。これもひとえに住民の皆様のおかげと感謝しております。

今年も、4月～8月は外部の先生によります、エアロビ体操、歌いましょう（七夕まつり）をはじめ、室内ゲームとしてコミュニケーション麻雀、トランプ、射的、卓球、ポッチャ等を行い、スタッフ手作りの焼きそばや、おやつも楽しみました。

9月～3月はギター演奏、クリスマス会、絵画鑑賞、出前講座等を中心に目下プランを練っているところです。尚、毎月の行事は「オアシス便り」として掲示板にてお知らせしておりますので足を止めて見ていただけたら幸いです。

「衣川台オアシス」は決して高齢者だけの集いではありません。地域の老若男女が集い、交流して楽しいひと時を過ごせる事をモットーに活動しております。活動を継続するためには、スタッフが足りません。スタッフに加わって頂き、参加者と共に楽しいひと時を過ごしてみませんか。又、運営に関するお知恵や忌憚のないご意見等をお寄せ下さいませよう、併せてお願い申し上げます。

記 藤島 尚子（5組）



歌いましょう(七夕まつり)



クリスマスお楽しみ会
(令和5年12月)



リサイクル・アルミ缶の回収

サークル寺子屋より

サークル寺子屋の『カフェ&パブ☆衣川台』って

なんやろなあ？ なにするんか知ってる？



それはね・・・

手作りケーキでカフェ気分じゃ♡



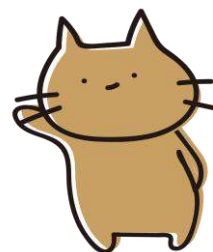
夕飯もいいぞ。手作りおばんざいでちょっと一杯。

う～んワンダフル!!

お一人で、ご家族やお友達と、たまにはご夫婦で・・・

自治会館なので小さいお子様も安心だにゃ。

歩いて帰れるのも魅力にゃ～★



さあ、レッツ☆ゴー!!!



サークル寺子屋 代表;9組 星川 弘美

いきいき体操に参加して

後期高齢者となり衣川台に再び生活することになりました。

ピンピンコロリを目指すにあたり、苦手な運動で身体を動かすことは避けられません。

前住の北海道蘭越町（ニセコの隣町）でも保健センターの運動指導士による、いきいき教室・はつらつ教室に長い間お世話になっていました。

衣川台でも運動しているグループがあるよと教えてもらい早速参加させていただきました。



こちらは長年、理学療法士をされてきた小西先生指導のもとアツ痛タター!!（私だけ?）

自分の出来る範囲での運動に励んでいます。

自分の身体にカツを入れた!! 実感をお土産にプラス熟睡で喜んでいます。

これからも皆様にお世話になりますが、よろしくお願いします。

青谷 節子

オカリナクラブ

オカリナ・大正琴・よし笛コーラスグループによる『音楽祭』のお知らせ

開催日時 令和6年11月17日(日曜日) 14:00~15:30

会場 衣川台南自治会館 参加費 無料

今回は、(よし笛：オカリナ)(オカリナ：大正琴)のトップアーティストによる

デュオ(合奏)有り、日本で初公開 必見です！

そして、衣川台女性^{せいしやう}合唱^{よろこ}グループの息の合った歌声に心を魅せられる事でしょう！

最後 2部は衣川の地で上記グループによるベートーベン第九 歓びの歌に挑戦です！



オカリナクラブ 8組 加藤詔三



カラオケ歌おう会 田村修二

昨年10月に発足しました。不定期ですが2、3か月に1回程度、カラオケ好きが集まって、おつまみと飲み物を持ち寄りわいわいがやがやとカラオケを楽しんでいます。場所は南自治会館です。



保有曲は懐かしの昭和歌謡から最新の人気曲まで、リクエストに応じて曲数を増やし、現在は1,020曲程となっています。どなたでも参加できますので、関心のある方は代表または世話人にお問い合わせください。家族一緒の参加も大歓迎！！

代表：7組 田村修二(077-573-4435) 音響機材担当

世話人：2組 中村圭子、西本かおり、須藤 靖、8組 尻江由紀

琵琶湖環状線

安江俊明

「今度の休みに琵琶湖環状線に乗る（へんか）？」中学校の教室で香山蓮（れん）が同級生の山田華（はな）に声を掛けた。

「何、それ？ 大阪に環状線走ってるのは知ってるけど、琵琶湖の周りにも環状線があるってこと？」華は内心ワクワクしながら首を傾げた。二人はそれぞれ別のフレンドがいたが、部活の同じ化学クラブで琵琶湖の水質を調べる野外活動をしているからお互いに好意を持つようになっていた。それが、その日初めて蓮が華を誘ったのだ。

「滋賀県が考えた琵琶湖をぐるぐる回る鉄道の構想があるんや。大阪みたいに直通で回れへんけど、電車を乗り換えたら一周出来る事実上の環状線や。しかも一駅の運賃で」

「へえ、えらい安いんやなあ」

「そやろ？ ただし、その運賃やったら電車に乗ってる間は駅の外には出られへんから、昼間やったら何処かの駅で駅弁買って食べなあかん」

「面白そうやなあ。どっから乗るん？」

「そやなあ、コロナ騒ぎが終わってまた外人観光客が目立つようになった湖西線のおごと温泉駅からにしようか。そこからひとつ大津寄りの比叡山坂本駅まで切符は百九十円。それだけで琵琶湖をぐるり一周の旅が出来るんや。紅葉も見えろやし、秋の琵琶湖の色々な顔も見られるしな」

「ええなあ、行こ、行こ」華は蓮と二人だけの時間が持てそうやと心が弾んでいた。

という訳で蓮と華は早速次の土曜日におごと温泉駅で待ち合わせて、一駅上りの比叡山坂本駅までの切符を買って、一駅下りの堅田駅方面に向かう午前七時二十一分発の福井行ローカル電車に乗り込んだ。こうして全線高架の湖西線から北陸本線、それに琵琶湖線（東海道本線）と乗り継いで、四時間余りかけて琵琶湖を一周する二人の鉄道の旅が始まった。

蓮と華は進行方向の右手に湖を見る隣り合わせの席に座った。松尾芭蕉の句でも有名な浮御堂のある堅田と琵琶湖の対岸を結ぶ琵琶湖大橋が見えて来た。

大橋は日本最大の湖の最も狭くなる両岸を結んでいる。

湖西のみちは作家・司馬遼太郎の長編『街道をゆく』の第一巻という出発点になったところで、地元と渡来人の両文化に育まれた土地柄である。

堅田駅の次の小野駅周辺は、遣隋使の小野妹子、歌人の小野道風らが輩出した小野氏ゆかりの地。「小野」を冠する神社が複数ある。そこら、古代豪族・和邇（わに）氏の根拠地があったこと由来する和邇。それから蓬萊、志賀、比良と駅は続く。白砂青松が約四キロ続く近江舞子を超えると、万葉集にも登場する比良山系の連峰が迫り、トンネルも多くなってきた。

「この前、この近くで鹿が電車にはねられたんや。それで電車が長いこと停まった」蓮が言った。

「へえ！ 高架やのに鹿はどうして線路まで登ってくるんやろなあ」

「ほら、この辺トンネル多いやろ。トンネルの出入り口にある坂を上って線路に入るらしい」

「鹿が、堅田には鹿肉のカレーライスは食べられる店もあるしな」

湖の中に島居がある白蛇（しらひげ）神社や幾つかの遊泳場を過ぎて、車窓に展開する風景を楽しみながら四十五分ほどすると、琵琶湖に浮かぶ三つの島のひとつ、竹生島に通う連絡船の基地・近江今津に着く。

「ここには琵琶湖産の鰻やら鯉やらを食わす店があるねん。うまいで」蓮が言う。

「へえ、今度わたしも行ってみよう」

「考えとくわ」蓮はちよっと生返事。何しろその店には両親と一緒に行き、財布付きだったわけ。

「この普通電車な、近江塩津で降りるけど、そのまま乗ってたら敦賀を越えて福井まで行くねん」

「福井まで？」

「そやや。敦賀と福井の間に鯖江という町があるの知ってるか？」

「ああ、何か聞いたことあるわ。確か眼鏡の町やな。鯖江って」

「そうそう、よう知ってるな。その鯖江の町に父さんの弟一家が住んでるんや。つまり、ボクからしたら叔父さんの一家やな」

「あ、そうなんや」

「鯖江には西山公園という大きな公園があるんや。叔父さんの話では、何でも江戸時代に老中職を務めた鯖江藩主が領民の憩いの場を作ろうと、自分で鎌やら鋤を持ち、先頭に立って庭を作ったのが始まりらしい。ボクも叔父さんを訪ねるたびにその公園に連れてもらったんや。初夏にはツツジ、秋には紅葉で有名なところや」

「そしたら今頃もみじがきれいやろねえ」

「そややなあ」

二十分ほど電車に揺られ、湖西線と北陸本線がつながる近江塩津の駅に降り込んだ。

「同じホームで北陸線に乗り換えや。冬場やったら、かなりの雪が積もるで。ボクのこの辺くらいまでかな」長身の蓮は胸のあたりを指差した。

二人は北陸線がさらに琵琶湖線につながる米原に向かって、今度も進行方向の右手に湖を見る隣り合わせの席に座った。発車した電車は徐々にスピードを上げ、紅葉の合間から時折見える琵琶湖の湖面が光っている。

米原駅から琵琶湖線に入ると、城と地元キヤラ「ひこにやん」で有名な彦根を過ぎ、織田信長ゆかりの城で石垣が残る安土城跡、日本で数多くの西洋建築を手がけたアメリカ人建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズが最初宣教師兼英語教師として赴任した近江八幡、『東海道中膝栗毛』の宿場町・草津を経て山科駅に至る。

「もう少しで四時間も経つんやなあ。地元やけど、ホンマに小旅行した気がするわ」華が蓮を見つめながら言った。

「ホンマやなあ、華ちゃん。さあ弁当食べよか」

二人は北陸線の米原駅構内で停車三分の間に買った駅弁を頬張った。普通は塩焼きにするが、珍しく一夜干しにした琵琶湖産の鮎がご飯に載り、里芋の煮つけや玉子焼きの入った駅弁だ。

「この鮎美味しい！」と華が言う。蓮は「うまいなあ」と応える。

弁当を平らげた二人は、電車の心地よい揺れに眠気を催し、互いにもたれ合って眠ってしまった。どれだけ経ったであろうか。蓮が目覚めると、華は蓮の肩に顔を預けて動かなかった。華の髪からシャンプーの香りが鼻をくすぐる。閉じた目から長い睫毛が覗いている。目を下の方に移してゆくと、ブラウスに隠れた胸の膨らみが見える。呼吸に合わせて胸元が揺れている。寝息ががすかに聞こえて来る。蓮は華が眠っているのをいかにして、身体をびびったりと寄せながら、膨らんだ胸の動きを目で追った。しばらくして華は大きなあくびをして、目を覚ました。そして、蓮の身体の温もりが自分の身体を包んでいるのに気づき、はっと身体を反らせた。

「よう寝てたな。寝顔、可愛かったで」

蓮の言葉は心地よく華の胸に響いた。華は黙って、蓮と手を握り合った。

電車は「忠臣蔵」の大理石蔵敷が討ち入り前に家族と隠棲した山科に着き、今度は湖西線に乗り換え、二人は最終目的地の比叡山坂本に向かう。

午前十一時二十八分。電車は比叡山坂本駅に予定通り到着。朝に出発した一駅先のおごと温泉駅から逆回りの所要時間四時間七分の二人だけの旅が終わった。

「この駅で降りたら琵琶湖一周しても百九十円ちゆうこつちや」

「何でそうなん？」

「ちよつと待ってや」そう言って蓮はバックからメモ帳を取り出し、ページをめくった。

「あつた、あつた。この前駅員さんに聞いてみたんや。あんな、大都市近郊区間相互発着制度ちゆう長つたらしい名前の制度があつてな、大都市近郊区間内だけを普通乗車券か回数乗車券で利用したら実際に乗る経路にかかわらず、一番安くなる経路で計算した運賃で乗ることが出来るという制度なんやで。例えば、僕らが乗った今日の場合やと、おごと温泉駅から上りの次の駅・比叡山坂本駅までの切符やつたら、おごと温泉から比叡山坂本まで一駅だけ乗ってしまえばいいから、あるいは僕らみたいなわざわざ下りに乗って琵琶湖を一周してから同じ比叡山坂本駅まで戻ってくるか、どちらでいいの駅に行くのかは乗った人しだいというのを認めましょということや。ただなあ、滋賀県が観光客向けのPRで作った「琵琶湖環状線」で言うたら、一本でぐるぐる回れる直通電車があると誤解される恐れがあるんで、JRはそういう表現を使わらんしな」

「そうなんや。けど、そんなことはどうでもええわ。うちは今日半日、蓮とこうして二人だけで大変お安く旅行を楽しめたんがすごく嬉しい！」

蓮は飛び上がりながら華をタイムリに抱き上げて、チュッと唇を合わせた。甘酸っぱい青春の香りがほんの瞬間の口にあつた。華は抱き上げられたままでうつとりと蓮と目を合わせていた。

二人だけの時間が過ぎ、改札口の手前で華が言った。

「ほら、さっき電車の中で福井県の鯖江に叔父さんがいるって言うってたよね」

「うん。そうや」

自治会主催事業

銀フェス

～老若男女誰でも参加 OK～

日 時：2024 年 10 月 20 日(日)午後 1：30～受付

午後 2：00～4：00 開催

場 所：衣川台南自治会館

参加費：衣川台自治会員の方：無料

(衣川台自治会員でない方は 300 円必要です。)

詳 細：8 月吉日付の「銀フェス～老若男女誰でも参加 OK～」

のご案内をご覧ください。(自治会員様へ配布させていただきました。)



参加申込書をご提出いただいた方、
お待ちしております！

参加申込書は 9 月 11 日締切ですが、ま
だお席に余裕があれば、ご参加いただけ
ます。参加申込がまだの方は、お問い合
わせください！！



お問い合わせ先：自治会文化体育部長 須藤 洋子 (2 組)

衣川台自治会ホームページ

<https://www.kinugawadai.com/>



編集後記

新型コロナによる行動制限が解除され、コロナ
禍前の活動が戻りつつあります。

隣近所のお付き合いの大切さを感じたコロナ
禍、その経験を生かして、これからも自治会内
でのお付き合いを大切にしたいです 2 組 堀内